

広い世界を見れば、藤原さんの様な大勢の人から認められ、支持される人は僅か。
でも、「あなたの人生は、いつもあなたが主役だよ」と子供に声を掛けています。
どんな時でも、胸を張っていられる様、今を大切にして欲しいです。
自分によく知らない多数より、ちゃんと見てくれる数名の存在が、大きな勇気を与えてくれ、
自身も、勇気を与えられる人になれたらいいですね。

いい時に「ア」でなく、悪い時でも応援、支えもらうためには、自分自身も
人に対して、信頼関係を築いていく努力を惜しまない。
学校生活のなかでも、悪い事を悪いと言えり友人関係が必要で、
“すべては気の持ちよう”とあるように、すべての事に感謝し、ポジティブに考え行動することで、
必然的によい信頼関係を築いていけると思っています。

何事も良い時悪い時があります。どんな時でも支え合えりから信頼できる人と
出合える事は本当に幸せなこと。お互いの事を大切に思い、相手の気持ちを
大切にしていって欲しいです。これからの人生、大きな挫折を何度も経験するかも
しれませんが、自分を信じ、周りを信じ、努力することで、未来は大きく変わります。
前向きに、あきらめることなくがんばりましょう。

人を信じることも、信じられる様な人であることも、かんたんなことではない
なあと年を重ねるたび強くおもう。ありがとうとごめんなさいを大切にしたい
いと我が子に。伝えてきたが、我が子に伝えると同時に、自分にもそれが
できているか...と自問自答の日々。何事になっても人を信じ、信じられるよ
うな関係づくりの大切さをあらためて感じた。

「いい時には、人が自然と寄ってくる」中学生の頃には、この世に経験があることもなかった。思い出す。このころ先、経験はし、目にすることもあった。人と接するとき、その人にと本当にわかることは、その人の持っている物や背景を判断すること。大人になると、残念なことに多々あり。この「人」というのは、本当の中身が大切。心に残り、人との絆が深くなるように思える。中身のある人間であるように親も成長したいと思う。この、周りに至る人々に

集まり

藤原さんのように挫折から、自分を反省し、結果につなげるには人間性が深く関わっているんだねと話し合ったり、信じ合える関係を築くための基盤が、あつたやれ義などがあり、仕事でも、子育てでも、まずは自分が信じてもらえる行動を普段からとるように改めて気を付けていく。この年齢から自分を変え

ることに気がつくまで。やっぱり娘と話さないとダメだね。(4)